

資料室だより

以下、2021年7月から2022年6月の間に、会員の皆様からご寄贈いただいた著書・編著・訳書および定期刊行物のご紹介をいたします。書籍の掲載は発行年月日順とし、価格の表示については原則として本体価格とします。また定期刊行物の掲載は、一部を除いて発行元の五十音順です。

Mitch R. Murray and Mathias Nilges eds, *William Gibson and the Futures of Contemporary Culture*. U of Iowa P, 2021. xxii + 266頁, N.p.

増田久美子『家庭性の時代 セアラ・ヘイルとアンテベラム期アメリカの女性小説』小鳥遊書房, 2021.7.16. 四六判 278頁, ¥2,800

松本昇(監修), 深瀬有希子, 常山菜穂子, 中垣恒太郎(編著)『ハーレム・ルネサンス〈ニュー・ニグロ〉の文化社会批評』明石書店, 2021.8.12. A5判 610頁, ¥7,800

新・アメリカ文学の古典を読む会(編), 亀井俊介(特別寄稿)『物語るちから 新しいアメリカの古典を読む』松籟社, 2021.8.31. A5判 288頁, ¥2,800

小澤奈美恵『ウィリアム・エイプス研究 甦るピーコット族の声』明石書店, 2021.9.25. A5判 382頁, ¥5,200

大島一芳『ヘンリー・ジェイムズとその時代 アイルランド, アメリカ, そしてイギリスへ』悠書館, 2021.9.30. 四六判 290頁, ¥2,400

森岡裕一『ボトルと涙 一九世紀アメリカ禁酒物語論』金星堂, 2021.10.10. 四六判 viii + 253頁, ¥3,200

大橋吉之輔(著), 尾崎俊介(編)『エピソード アメリカ文学者 大橋吉之輔エッセイ集』トランスビュー, 2021.10.15. 四六判 383頁, ¥2,700

山本秀行(編集代表), 麻生享志, 古木圭子, 牧野理英(編著)『アジア系トランスボーダー文学 アジア系アメリカ文学研究の新地平』小鳥遊書房, 2021.10.19. A5判 260頁, ¥2,900

三添篤郎『冷戦アメリカの誕生 協働する文化と研究』小鳥遊書房, 2021.10.29. A5判 198頁, ¥2,500

堀内正規『ジョン・レノンをたたえて life as experiment』小鳥遊書房, 2021.11.30. B5変形判 118頁, ¥1,400
ジョン・アシュベリー(著), 飯野友幸(訳)『凸面鏡の自画像』左右社, 2021.11.30. 四六判 86 + xxvii頁, ¥2,400

武田悠一(編著)『ゴシックの享樂——文化・アダプテーション・文学』彩流社, 2021.12.25. 四六判 385 + 10頁, ¥4,000

塚田幸光(編著)『メディアと帝国 19世紀末アメリカ文化学』小鳥遊書房, 2021.12.25. 四六判 366頁, ¥3,700

マイケル・ノース(著), 中村亨(訳)『一九二二年を読む モダンの現場に戻って』水声社, 2021.12.25. A5判 439頁, ¥6,000

高橋愛『「男らしさ」のイデオロギーへの挑戦——ジェンダーの視点からメルヴィルを読む——』晃洋書房, 2022.1.30. A5判 iv + 179 + xi頁, ¥3,000

牧野理英『抵抗と日系文学 日系収容と日本の敗北をめぐって』三修社, 2022.1.30. 四六判 311頁, ¥3,600

関戸冬彦『大学英語教育と文学の新たなる統合 日本の大学における英語と文学の授業実践』日本評論社, 2022.2.10. A5判 287頁, ¥4,400

日本ソール・ベロー協会(編)『ソール・ベロー 都市空間と文学』彩流社, 2022.2.15. 四六判 297 + 23頁, ¥3,500

バーバラ・ランスビー(著), 藤永康政(訳)『ブラック・ライヴズ・マター運動誕生の歴史』彩流社, 2022.2.7. A5判 230 + 80頁, ¥3,500

Keiko Noguchi(野口啓子). *Harriet Beecher Stowe and Antislavery Literature: Another American Renaissance*. 彩流社, 2022.2.28. A5判 351頁, ¥5,000

山岸敬和・岩田仲弘(編著)『激動期のアメリカ——理論と現場から見たトランプ時代とその後——』大学教育出版, 2022.3.10. A5判 xii + 269頁, ¥2,500

広瀬佳司, 伊達雅彦(編著)『現代アメリカ社会のレイシズム——ユダヤ人と非ユダヤ人の確執・協力』彩流社, 2022.3.25. 四六判 264 + x頁, ¥3,000

入子文子『複眼のホーソーン』小鳥遊書房, 2022.3.29. A5判 282頁, ¥3,200

日本ヘミングウェイ協会(編著)『ヘミングウェイ批評 三〇年の航跡』小鳥遊書房, 2022.3.29. A5判 503頁, ¥4,400

日本ヘミングウェイ協会(編著)『ヘミングウェイ批評: 新世紀の羅針盤』小鳥遊書房, 2022.3.31. A5判 351頁, ¥3,600

マーク・トウェイン(著), 市川亮平(訳)『トム・ソーヤーの冒険』小鳥遊書房, 2022.5.31. A5判 360頁, ¥2,500

アジア系アメリカ文学会, *AALA Journal* No. 27 (2021.12.31)

アメリカ学会『アメリカ研究』55 (2021.4.25)

一. 『アメリカ研究』56 (2022.3.25)

エコクリティシズム研究学会『エコクリティシズム レビュー』第15号 (2021.8.6)

日本アメリカ文学会関西支部『関西アメリカ文学』58号 (2021.10.30)

日本アメリカ文学会東京支部会報『アメリカ文学』第82号 (2021.6.30)

日本アメリカ文学会北海道支部『北海道アメリカ文学』第37号 (2021.3.31) 特集 英米モダニズムの巨匠と Henry James——In the Cage を中心に

日本シェイクスピア協会 *Shakespeare Journal* 61 (2022.3.25)

日本ナサニエル・ホーソーン協会『フォーラム』No. 26

(2021.3.31)

日本シェイクスピア協会 *Shakespeare Journal* 60 (2021.3.25)

日本マーク・トウェイン協会『マーク・トウェイン 研究と批評』20号 (2021.6.30)

---『マーク・トウェイン 研究と批評』21号 (2022.6.30)

京都大学大学院人間・環境学研究科英語部会『英文学評論』第94集 (2022.2.28)

慶應義塾大学大学院文学研究科英米文学専攻『コロキア』同人『Colloquia』第41号 (2020.12.15)

---『Colloquia』第42号 (2021.12.20)

慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会『慶應義塾大学日吉紀要英語英米文学』74号 (2021.3.31)

新英米文学会 *New Perspective* No. 213 (2021.7.15)

中・四国アメリカ文学会『中・四国アメリカ文学会会報』No. 61 (2022.6.1)

---『中・四国アメリカ文学研究』No. 58 (2022.6.1)

立教大学アメリカ研究所, *Rikkyo American Studies* no. 44 (2022.3.31)

以上、遺漏のないよう万全を期したつもりですが、何か不備な点がございましたらご連絡いただければと存じます。また会員の方でアメリカ文学に関する研究書を上梓された場合、ご事情の許す限り、資料室と編集室宛に一部ずつご寄贈いただきますようお願いいたします。資料室の所在地は以下の通りです。

☎466-0815

愛知県名古屋市昭和区山手通5-31-2

中京大学アネックス

中京大学国際学部 森有礼研究室内

日本アメリカ文学会資料室

☎：052-835-7111 (内線5515)

なお、本学会の機関誌である『アメリカ文学研究』及び *The Journal of the American Literature Society of Japan* には残部のある号がございます。バックナンバーを購入されたい方は、一部1,000円(送料無料)でお届けしておりますので、上記資料室までご相談下さい。